

# 侍を愛するラテン・グラミー賞受賞ミュージシャン チチ・ペラルタ 念願の初来日 東京、福岡で講演会やワークショップを開催

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)では、総合的な日本理解と交流促進のため、海外において文化の各分野を代表する文化人を毎年招へいしています。このプログラムの一環で、ドミニカ共和国からラテン・グラミー賞受賞ミュージシャンで、同国の親善大使をつとめるチチ・ペラルタ氏が来日します。

今回の初来日に際し、ペラルタ氏による「ドミニカ共和国とカリブの多極的なリズムの歴史と発展」と題した講演会を、東京・福岡の3か所で行います。ドミニカ共和国の特有のリズムパターンや、タンボーラをはじめとするさまざまなパーカッションについて、また氏が考える音楽のフュージョンについて講演する予定です。



## 講演会 「ドミニカ共和国とカリブの多極的なリズムの歴史と発展」

申込方法 参加ご希望の方は各会場へメール又は電話でお申し込みください。 入場無料

言語 スペイン語(逐次通訳)

日時 2010年10月6日(水) 19:00~

会場 セルバンテス文化センター東京 (東京)

(東京メトロ麹町駅より徒歩3分、四谷駅より徒歩7分、市ヶ谷駅より徒歩7分)

【お申込先: E-mail: [info@cervantes.jp](mailto:info@cervantes.jp)】

<http://tokio.cervantes.es/jp/default.shtm>

日時 2010年10月11日(月/祝日) 17:30~

会場 ラテン文化センターティエンポ (福岡) (西鉄天神駅より徒歩5分)

【お申込先: Tel 092-762-4100 E-mail [eventos@tiempo.jp](mailto:eventos@tiempo.jp)】

[http://www.tiempo.jp/index\\_jp.html](http://www.tiempo.jp/index_jp.html)

日時 2010年10月14日(木) 16:30~18:00

会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ (東京) (JR 青梅線羽村駅徒歩8分)

【お申込先: Tel: 042-570-0707】

[http://www.hamura-tokyo.jp/shisetsu\\_gaiyou/yutorogi01.html](http://www.hamura-tokyo.jp/shisetsu_gaiyou/yutorogi01.html)

お問い合わせ 国際交流基金 文化事業部 生活文化チーム 担当:和泉日実子(いずみひみこ)  
電話:03-5369-6060 FAX:03-5369-6039 E-mail:[Himiko\\_izumi@jpf.go.jp](mailto:Himiko_izumi@jpf.go.jp)

## チチ・ペラルタ (Chichi Peralta) 略歴



1966 年生まれ。ドミニカ共和国を代表するミュージシャン。歌以外にも、作詞作曲、アレンジ、各種パーカッションを担当するなどマルチな才能を持つ。従来のラテン音楽に、ブラジルやインド、アフリカ、アラブなどのリズムを取り入れ、ルーツ志向の強い壮大な作品作りに定評がある。

タンボーラ（両面皮張りの太鼓）奏者として音楽活動をスタートしたチチ・ペラルタ氏は、1980 年代末からファン・ルイス・ゲラのバンドに在籍後、90 年代半ばにソロデビュー。セカンドアルバム『デ・ブエルタ・アル・バリオ』で 2001 年 ラテン・グラミー賞「ベスト・メレンゲ・アルバム」受賞。ヨーロッパ、米国、中南米など 10 カ国以上で、ゴールドディスクを獲得。

日本人女性歌手とのコラボレーション曲『アモール・サムライ(サムライの愛)』は、三味線や和太鼓など日本の伝統楽器を取り入れたメロディー作りで多くの反響を呼んだ。

**チチ・ペラルタ 氏招へい期間** 2010 年 10 月 2 日(土) ~ 10 月 16 日(土) 15 日間  
滞在中は、上記講演会のほか、主に東京、京都、広島、福岡を訪れる予定です。音楽関係者、メディア関係者との面会や、ワークショップを開催するほか、歌舞伎や篠笛など、日本の伝統文化体験なども行います。

### 「文化人招へいプログラム」とは・・・

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)では、海外において各分野を代表する優れた文化人を日本に招へいし、日本の文化と社会を体験していただくとともに、関係者との意見交換を行ない、日本理解と人的ネットワークづくりを促進しています。

これまでの文化人招へい一覧は、ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.jpff.go.jp/j/culture/human/invitation/index.html>



初来日に際し、以前から親日家として知られていたペラルタ氏のウェブサイトには、来日予告が以下のメッセージとともに掲載されました。

「『アモール・サムライ』を日本人歌手とレコーディングして以来、日本の音楽にますます魅せられていたので、今回の来日は神様がくれた夢のような機会だと思っています。」

お問い合わせ 国際交流基金 文化事業部 生活文化チーム 担当:和泉日実子(いずみひみこ)  
電話:03-5369-6060 FAX:03-5369-6039 E-mail: Himiko\_izumi@jpff.go.jp